

相談室便り

吉舎中学校スクールカウンセラー 達富郁夫

〈ごあいさつ〉

生徒の皆さん、保護者の皆さん、あらためましてこんにちは。今年度もスクールカウンセラーとして吉舎中学校に勤務します、達富郁夫（たつとみいくお）と申します。今回のコロナウイルスの影響でちゃんとご挨拶できていなかったり、カウンセラーというものがまだよくわからない人もいるかと思うので、あらためてご挨拶させていただきます。

今年度はだいたい月に2～3回ぐらい、吉舎中学校に来ることになりました。

皆さんの相談を、吉舎中学校の相談室で受けることとなりましたので、どうぞよろしくおねがいします。

〈コロナ禍の影響で…〉

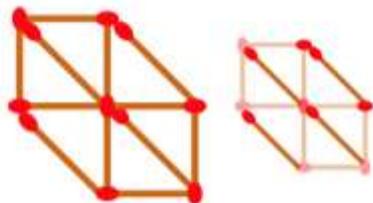
今年の3月にコロナウイルス感染症の影響でいきなり休校となり、4月に一度新学期が始まりましたが、1週間ほどでまた休校となり、この6月にやっと学校が再開することになりました。普段なら『休みって嬉しいもの』と言えるかもしれませんが、人は普段と違う状況になるとストレスを感じてしまうものです。また、長い休みに慣れてしまって学校が始まってしんどい思いをしている人もいないかもしれません。

こうした『普通ではない状況』の中では見えないストレスが溜まっています。何かあったらどんな些細なことでも構わないので、周囲の大人に話をしてみるようにしましょう。

何が見えるかな？

【前回の解答】

- 1、S パソコンのキーボードの並びでした！
- 2、よん
国構えを付けたら四という漢字になります。他の漢字も田、日、目になります。
- 3、下のように四本足したら立方体になり、四角形が6つになります。



【問題】

下の山の絵に3人の有名人が隠れています。さて、誰でしょう？



物事を前向きにとらえることについて

学校で何かトラブルがあり、子どもが先生に何らかの指導をされるといった場面を見かけることがあります。うつむいて聞いている子や反発する子など、子どもの反応は様々ですが、よく大人から「どうしてこの子のために思っていているのに素直に聞けないのだろうか？」といった言葉を耳にすることがあります。確かに大人の方が人生経験も多く、状況に応じて『こうしておいた方がよい』といった考え方や見通しが立つのも確かです。ですが、いくら『良いもの』であっても、子どもはそうする方がよいのだということを知らないことも多いですし、こうする方がよいという方法を大人が教えたとしても、その言い方や教え方によって子どもが前向きに受け取れるかが違ってきます。

例えば身近な例を挙げると、お母さんが単純に子どもに対して「勉強しなさい！」という場合と「勉強しておいた方がよいと思うよ。なぜなら…。」と、大人の方から理由やその結果どうなるのかといった情報を与えるということを行わなければ、子どもは前向きに判断したり決めたりということが出来ないということなのです。

子どもが前向きに物事をとらえていくためには、子どもには前向きにとらえていくだけの情報が無く、大人がそうした情報を与えていくことによって前向きになっていくのだと覚えておいて頂ければと思います。

6・7月の来校予定日

【吉舎中】

6月26日（金曜日） 10時10分～16時55分

7月10日（金曜日） 10時10分～16時55分

【吉舎小】

6月24日（水曜日） 9時50分～12時50分

7月 1日（水曜日） 9時50分～12時50分

7月16日（木曜日） 9時50分～12時50分

【八幡小】

6月23日（火曜日） 9時15分～12時15分

※ 相談には予約が必要です。相談のご希望がありましたら、各学校までご連絡の上、予約して頂きますよう、よろしくお願い致します。

（吉舎中学校；0824-43-2115）（吉舎小学校；0824-43-2580）

（八幡小学校；0824-43-2026）

